

《練習問題①》

4 級

パソコン技能検定エクセル試験

(制限時間 40分)

《注意事項》

1. 合図があるまで、問題用紙を開かないでください。
2. 試験委員の指示をよく聞いてください。
3. 受験票、筆記用具以外のものは、机の上に出さないでください。
4. 試験時間は自動的にカウントされます。終了すると「終了画面」に切り替わります。
5. 試験はどの課題から始めてもかまいません。
6. 文章や文字を入力する指示のある問題文中の「 」やふりがなは、入力する必要はありません。
7. エラーの画面が表示されたら試験委員を呼んでください。
8. 解答保存フォルダにあるファイルについては、ファイル名を変更して作成を始めてください。
解答保存フォルダに保存されている「受験番号_01.xlsx」、「受験番号_02.xlsx」を右クリックし、[名前の変更(M)]を選び、ファイル名の「受験番号」の部分自分の受験番号に変更しなさい。その際、受験番号は半角で入力すること
例 受験番号が 010025003005 の場合 010025003005_01.docx と変更
9. 保存時に「互換性チェック」のダイアログボックスが表示された時は、[続行(C)]をクリックして保存してください。
10. 問題用紙は試験終了後に回収します。

【4級－課題1】

問題：解答保存フォルダに保存されている「受験番号_01.xlsx」を開き、シート「4q_kadai1」に、右の指示に従い、以下のような表を完成しなさい。

※注1：下図の1行目、1列目の網かけ部分の英数は、表計算機能における行番号、列番号であり、入力する必要はない。

※注2：ふりがなは入力する必要はない。

※注3：下図の空欄の計算箇所（太枠の箇所）については、関数または数式を使用せずに解答した場合は点を与えない。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	主な診療科目別の医師数								
2	単位:人								
3	診療科目	平成29年							平成26年
4		男性		女性		集計データ			集計データ
5		医師数	割合	医師数	割合	医師数計	順位	対H26年比	医師数計
6	内科	29771		7037					37686
7	皮膚科	1902		1908					3703
8	小児科	6968		3609					10114
9	精神科	10367		2690					12921
10	外科	14017		1251					16325
11	泌尿器科	5268		426					5447
12	整形外科	13999		888					14262
13	眼科	3039		1978					4876
14	耳鼻いんこう科	3108		952					3947
15	産婦人科	3475		2416					5607
16	リハビリテーション科	2976		645					3308
17	放射線科	5218		1547					6154
18	救急科	3420		639					3220
19	歯科	3464		1678					5280
20	合計		—		—		—	—	
21	平均		—		—		—	—	
22									
23	※平成29年および平成26年10月1日現在								
24	資料：厚生労働省『医療施設調査』のデータを加工して作成								
25	参考：医療施設調査規則2条（調査の目的）								
26	医療施設調査は、医療施設の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能をは握し、医療行政の基礎資料を得ることを目的とする。								
27									

- セルA1にタイトル「主な診療科目別の医師数」、セルA2に「単位：人」とそれぞれ全角で入力しなさい。
また、セルA1のタイトルを斜体にしなさい。
- 3行目以降について、罫線、セル結合、項目の文字列の位置揃えは、左表の通りにしなさい。
- 「平成29年」の「男性」と「女性」の「医師数」をもとに、「集計データ／医師数計」を求めなさい。
- 「平成29年」の「医師数」の「集計データ／医師数計」に対する「割合」の値をそれぞれ求め、表示形式を用いて小数点以下第二位の％表示にしなさい。
- 「順位」は、関数を用いて求めなさい。「平成29年」の「集計データ／医師数計」をもとに多い順に順位がつくようにすること。
- 「平成29年」の「集計データ／医師数計」の、「平成26年」の「集計データ／医師数計」に対する「対H26年比」を求め、表示形式を用いて小数点以下第二位の％表示にしなさい。
- 「平成29年」の「男性」と「女性」の「医師数」、「平成29年」と「平成26年」の「集計データ／医師数計」の「合計」と「平均」の値を求めなさい。「平均」の計算結果は、表示形式を用いて整数の表示にしなさい。
また、これ以外の「合計」及び「平均」のセルには、「－（マイナス）」を全角で入力し、中央揃えにしなさい。
- 3桁を超える数値は、3桁ごとにカンマが表示されるよう書式を設定しなさい。
- セルA23～A25には、「※」に続けて「平成29年および平成26年10月1日現在」、「資料：」に続けて「厚生労働省『医療施設調査』のデータを加工して作成」、「参考：」に続けて「医療施設調査規則2条（調査の目的）」とそれぞれ全角で入力しなさい。
- セルA26～I27はセル結合し、「折り返して全体を表示する」を設定して、「医療施設調査は、医療施設の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能をは握し、医療行政の基礎資料を得ることを目的とする。」と全角で入力しなさい。

■完成したファイルは上書き保存しなさい。

なお、保存時に「互換性チェック」のダイアログボックスが表示された時は、[続行(C)] をクリックして保存しなさい。

【4級－課題2】

問題：解答保存フォルダに保存されている「受験番号_02.xlsx」を開き、シート「4q_kadai2」に、右の指示に従い、以下の表及びグラフを作成しなさい。

※注1：下図の1行目、1列目の網かけ部分の英数は、表計算機能における行番号、列番号であり、入力する必要はない。

※注2：ふりがなは入力する必要はない。

※注3：計算箇所（太枠の箇所）については、関数または数式を使用せずに解答した場合は点を与えない。

	A	B	D	C	E	F	G								
1	公的医療機関の主な診療科目別の医師数														
2	単位: 人														
3	診療科目	平成29年			平成26年										
4		医師数	増減	対H26年比	医師数										
5	内科	8076			8784										
6	外科	4766			5101										
7	小児科	4367			4200										
8	整形外科	4029			3863										
9	産婦人科	2502			2462										
10	精神科	1635			1635										
11	眼科	1409			1396										
12	耳鼻いんこう科	1375			1390										
13	皮膚科	1117			1075										
14	歯科	389			401										
15	合計		—	—											
16	平均		—	—											
17	出典: 厚生労働省『医療施設調査』のデータを加工して作成														
18	<div>医師数の多い主な診療科目(平成29年)</div> <table><caption>医師数の多い主な診療科目(平成29年)</caption><thead><tr><th>診療科目</th><th>医師数</th></tr></thead><tbody><tr><td>内科</td><td>8076</td></tr><tr><td>外科</td><td>4766</td></tr><tr><td>小児科</td><td>4367</td></tr></tbody></table>							診療科目	医師数	内科	8076	外科	4766	小児科	4367
診療科目								医師数							
内科								8076							
外科								4766							
小児科								4367							
19															
20															
21															
22															
23															
24															
25															
26															
27															
28															
29															
30															
31															
32															
33															

<表の作成・編集>

1. セルA1にタイトル「公的医療機関の主な診療科目別の医師数」、セルA2に「単位：人」とそれぞれ全角で入力しなさい。
2. 左の通り、表を作成しなさい。項目の文字列は指示がないかぎり、全角で入力すること。
また、セル幅・行幅は、文字・数値が確認できるように整え、罫線、セル結合、項目の文字列の位置揃え、塗りつぶしは左表の通りにしなさい。なお、塗りつぶしの色は「黄」にすること。
3. 「増減」は、「医師数」の「平成29年」の値から「平成26年」の値を引いた数値である。この値を求めなさい。負の数の表示形式はマイナス（－）を表示させること。
4. 「平成29年」の「医師数」の、「平成26年」の「医師数」に対する「対H26年比」を求め、表示形式を用いて小数点以下第二位の％表示にしなさい。
5. 「平成29年」と「平成26年」の「医師数」の「合計」と「平均」の値を求めなさい。「平均」の計算結果は、表示形式を用いて整数の表示にしなさい。
また、これ以外の「合計」及び「平均」のセルには、「－」（マイナス）を全角で入力し、中央揃えにしなさい。
6. 3桁を超える場合は、3桁ごとにカンマ表示されるよう書式を設定しなさい。
7. セルA17に、「出典：厚生労働省『医療施設調査』のデータを加工して作成」と全角で入力しなさい。

<グラフの作成・編集>

8. 指示1～6で作成した表の、「平成29年／医師数」の「内科」・「外科」・「小児科」のデータを使用し、左図のような2-D 集合縦棒グラフを作成しなさい。
※グラフの色・模様など細部は問わない。
9. グラフの位置（配置先）は、指示7で入力した文章の次行以降とすること。
10. グラフのタイトルと軸ラベルは左図の通りとしなさい。ただし、入力する文字はすべて全角とする。
11. 凡例は非表示とすること。

■完成したファイルは上書き保存しなさい。

なお、保存時に「互換性チェック」のダイアログボックスが表示された時は、[続行(C)] をクリックして保存しなさい。